

今田 絵美さん (広島県広島市中区出身)
2017年度1次隊 青年海外協力隊
派遣国: エジプト 職種: 小学校教育
2018年10月28日(日) 中国新聞 SELECT 掲載



※中国新聞社の許諾を得ています

音を奏でる喜び伝える

「アッサラームアレイコム!」。イスラム世界で、こんにちはのあいさつです。直訳すると、あなた方の上に平和がありますようにという意味です。

私は現在、日本式教育が導入されているエジプトで、小学校教育隊員として主に音楽指導をしています。一緒に歌ったり演奏したりする授業が思い浮かびますが、この国では音楽は選択制で、内容も理論が中心。せっかくの機会なので、みんなで音を楽しむ場を持てたらいいなと思いつつ日々活動しています。



リコーダーの練習をする子どもたち。
音を奏でる喜びを感じてもらいたい

また平和教育の推進にも取り組んでいます。エジプトの方々は原爆についてよく知っています。

活動先までは地下鉄を利用します。ここでは、席を譲るのが当たり前。赤ちゃんが泣いたらみんなであやす。人懐っこく、困っている人を放っておけない文化なのです。それだけ他の人に関心をもって生活しているのだと思います。

休暇を取って日本に帰ったときに感じたのは、何事も一人で完結してしまうこと。スマホの普及や行き届いたサービスで便利かつ快適ですが、誰かと話すことがエジプトより圧倒的に少ないのです。エジプト人の友人が日本滞在中、「ほとんど会話しないから話せることが喜びなんだ」と話したことを思い出しました。

会話をすること。それは便利さと引き換えになくしてしまったライフラインなのかもしれません。両国の良さを合奏させるように、今日もエジプトにはよい音が響いています。